

化審法のリスク評価に用いる 排出係数一覧表 Ver. 4 (案)

平成30年7月

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課化学物質安全対策室

経済産業省製造産業局化学物質管理課化学物質安全室

環境省大臣官房環境保健部環境保健企画管理課化学物質審査室

凡例

- : 変更がある用途
- : 新設された用途
- : 削除された用途
- 赤字 : 変更された数値

変更履歴

バージョン	改訂日
Ver. 1	平成23年10月
Ver. 2	平成24年2月
Ver. 3	平成25年11月
Ver. 4(案)	平成30年7月

排出係数一覧表（1） 大気への排出係数（製造段階）

用途 番号	用途 分類	詳細 用途 番号	詳細 用途 分類	排出係数						
				蒸気圧区分(Pa)						
				<1	1-10	10-100	100-1,000	1,000- 10,000	≥10,000	
製 造										
	その物質自体の製造		※製造段階からの排出係数は、用途に依存しない	0.000001	0.000005	0.00001	0.00005	0.0001	0.001	

排出係数一覧表(2)

大気への排出係数(調合段階)

Table with columns: 用途番号, 用途分類, 詳細用途番号, 詳細用途分類, 【改正後】排出係数 [調合段階1], 【改正後】排出係数 [調合段階2]. Rows include categories like 中間物, 溶剤, 溶剤以外, and specific chemical processes.

排出係数一覧表(3)

大気への排出係数(工業的使用段階、家庭用・業務用での使用段階)

Table with columns: 用途番号, 用途分類, 詳細用途番号, 詳細用途分類, [改正後]排出係数 [工業的使用段階], [改正後]排出係数 [家庭用・業務用での使用段階]. Rows include categories like 中間物, 溶剤, 化学プロセス調節剤, etc.

排出係数一覧表(3)

大気への排出係数(工業的使用段階、家庭用・業務用での使用段階)

Table with 12 columns: 用途番号, 用途分類, 詳細用途番号, 詳細用途分類, and six columns for emission coefficients under two categories: 【改正後】排出係数 [工業的使用段階] and 【改正後】排出係数 [家庭用・業務用での使用段階]. The table lists various materials and processes such as glass, ceramics, metal manufacturing, and fuels.

排出係数一覧表(4) 水域への排出係数(製造段階)

用途 番号	用途分類	詳細 用途 番号	詳細用途分類	排出係数				
				水溶解度区分(mg/L)				
				<10	10-100	100- 1,000	1,000- 10,000	≥10,000
製 造								
	その物質自体の製造		※製造段階からの排出係数は、用途に依存しない	0.000001	0.000001	0.000001	0.00001	0.0001

排出係数一覧表(5)

水域への排出係数(調査段階)

Table with columns: 用途番号, 用途分類, 詳細用途番号, 詳細用途分類, and two sets of 5 columns for water solubility zones (<10, 10-100, 100-1,000, 1,000-10,000, ≥10,000 mg/L) for stages 1 and 2. Rows include categories like '中間物', '溶剤', and '溶剤以外' with specific sub-classifications.

排出係数一覧表(5)

水域への排出係数(調合段階)

Table with columns: 用途番号, 用途分類, 詳細用途番号, 詳細用途分類, 【改正後】排出係数【調合段階1】 (水溶解度区分), 【改正後】排出係数【調合段階2】 (水溶解度区分). Rows include categories like 殺生物剤, 火薬類, 芳香剤, 接着剤, レジスト材料, 合成繊維, 紙製造用品, プラスチック, 合成ゴム, and 皮革処理剤.

排出係数一覧表(5)

水域への排出係数(調合段階)

Table with columns: 用途番号, 用途分類, 詳細用途番号, 詳細用途分類, 【改正後】排出係数【調合段階1】 (水溶解度区分), 【改正後】排出係数【調合段階2】 (水溶解度区分). Rows include categories like 130 ガラス, ほうろう又はセメント, 131 陶磁器, 耐火物又はファインセラミック, etc.

排出係数一覧表(7)

大気・水域への排出係数(長期使用製品の使用段階)

用途 番号	用途 分類	詳細 用途 番号	詳細用途 分類	長期使用製品の使用段階		
				排出係数		使用期間(年)
				大気	水域	
中間物						
101	中間物	a	合成原料、重合原料、 プレポリマー			
		b	重合開始剤			
		z	その他			
溶 剤						
102	塗料用、ワニス用、コーティング剤用、インキ用、複写用 又は 殺生物剤用溶剤	a	塗料用溶剤、塗料希釈剤			
		b	塗料剥離剤			
		c	ワニス用溶剤			
		d	コーティング剤用溶剤、レジスト塗布用溶剤			
		e	インキ用溶剤、電子デバイス用溶剤、インキ洗浄剤、 複写用溶剤			
		f	殺生物剤用溶剤			
		z	その他			
103	接着剤用、粘着剤用 又は シーリング材用溶剤	a	接着剤用溶剤、粘着剤用溶剤			
		b	接着剤剥離用溶剤、糊剥離用溶剤			
		c	接着用溶剤			
		d	シーリング材用溶剤			
		z	その他			
104	金属洗浄用溶剤	a	金属洗浄用溶剤(塩素系)			
		z	その他			
105	クリーニング洗浄用溶剤 (洗濯業での用途に限る。)	a	ドライクリーニング溶剤			
		b	染み抜き溶剤、ドライクリーニング溶剤抽出剤			
		z	その他			
106	その他の洗浄用溶剤(104及び105に掲げるものを除く。) [#104,105を除く]	a	レジスト現像用溶剤、レジスト剥離用溶剤			
		z	その他			
107	工業用溶剤(102から106までに掲げるものを除く。) [#102-106を除く]	a	合成反応用溶剤			
		b	紡糸用溶剤、製膜(成膜)用溶剤			
		c	分離・精製用溶剤			
		d	希釈溶剤			
		z	その他			
108	エアゾール用溶剤 又は 物理発泡剤	a	エアゾール噴射剤、希釈剤			
		b	物理発泡剤			
		z	その他			
109	その他の溶剤(102から108までに掲げるものを除く。)	z	その他の溶剤			
溶 剤 以 外						
110	化学プロセス調節剤	a	触媒、触媒担体			
		b	イオン交換樹脂、イオン交換膜、分離膜、隔膜、濾過補助剤(脱臭剤等)			
		c	乳化剤、分散剤			
		d	重合調節(停止)剤、重合禁止剤、安定剤			
		e	光学分割剤			
		z	その他			
111	着色剤(染料、顔料、色素、色材等に用いられるものをいう。) [#112,113,115,116,125,126,129を除く]	a	着色剤(染料、顔料、色素、色材)	0	0.0001	10
		b	蛍光増白剤	*	*	10
		c	発色剤、発色助剤			
		z	その他	\$	\$	\$
112	水系洗浄剤(工業用 のものに限る 。) [#125,126,129,130,133を除く]	a	界面活性剤(石鹼・合成洗剤用)			
		b	無機アルカリ、有機アルカリ、無機酸、有機酸、漂白剤			
		c	ビルダー(キレート剤、再付着防止剤等)、添加(補助)剤(消泡剤等)			
		d	防錆剤			
		z	その他			
113	水系洗浄剤(家庭用 又は 業務用 のものに限る 。) [#114,117,125-131,135,138を除く]	a	界面活性剤(石鹼・合成洗剤・ウインドウォッシャー液用)			
		b	柔軟剤			
		c	無機アルカリ、有機アルカリ、無機酸、有機酸、漂白剤			
		d	ビルダー(キレート剤、再付着防止剤等)、添加(補助)剤(酵素、蛍光増白剤、紫外線吸収剤等)			
		e	香料			
		z	その他			
114	ワックス(床用、自動車用、皮革用等 のものを用いる 。)	a	ワックス			
		b	乳化剤、分散剤			
		z	その他			
115	塗料 又は コーティング剤 (プライマーを含む。) [#114,117,125-131,135,138を除く]	a	塗料用樹脂、コーティング剤用樹脂			
		b	着色剤(染料、顔料、光輝剤)	*	*	10
		c	バインダー成分前駆体(熱・光硬化塗料のモノマー・オリゴマー・プレポリマー等)	*	*	10
		d	架橋剤、硬化剤、増感剤、重合開始剤、光酸発生剤、光塩基発生剤			
		e	可塑剤、充填剤	*	*	5
		f	安定化剤(酸化防止剤等)	*	*	10
		g	皮張り防止剤、増粘剤、消泡剤、ブロッキング防止剤、平滑剤、導電性改良剤	*	*	10
		h	乳化剤、分散剤、濡れ剤、浸透剤、表面調整剤、造膜助剤	*	*	10
		i	腐食防止剤、防錆剤、防かび剤、抗菌剤	*	*	10
		j	乾燥促進剤、湿潤剤、難燃剤、撥水剤	*	*	10
		z	その他	\$	\$	\$
116	インキ 又は 複写用薬剤 (レジストインキを除く。)	a	インキ用樹脂、トナー用樹脂			
		b	着色剤(染料、顔料、色素)、感熱色素、感圧色素、蛍光増白剤、顕色剤 紫外線・電子線硬化インキのモノマー・オリゴマー・プレポリマー、増感剤、重合開始剤			
		c	可塑剤、充填剤			
		d	安定化剤(酸化防止剤等)			
		f	皮張り防止剤、増粘剤、消泡剤、ブロッキング防止剤			
		g	乳化剤、分散剤、濡れ剤、浸透剤、造膜助剤			
		h	電荷制御剤、流動性付与剤、研磨性付与剤、滑り性付与剤			
		i	乾燥促進剤、湿潤剤			
		z	その他			
117	船底塗料用防汚剤 又は 漁網用防汚剤	a	防汚剤用樹脂[添加剤も含む]	0	0.9	3
		b	船底塗料用防汚剤	0	0.9	3
		c	漁網用防汚剤	0	0.9	1
		z	その他	0	0.9	1
118	殺生物剤(成形品に含まれる ものに限る 。) [#115,117,123,125,136,137を除く]	a	殺菌剤、殺虫剤、防汚剤、防かび剤、抗菌剤(細菌増殖抑制剤)、木材の防汚剤、防蟻剤	0	0.0014	15
		b	展着剤、乳化剤、 分散剤			
		z	その他	\$	\$	\$
119	殺生物剤(工業用 のものであって 、成形品に含まれるものを除く。) [#126,140を除く]	a	不快害虫用殺虫剤(害虫駆除剤、昆虫誘引剤、共力剤)			
		b	ガス滅菌剤、 燻蒸剤 、燻煙剤			
		c	殺菌剤、消毒剤、防汚剤、抗菌剤			
		d	展着剤、乳化剤、 分散剤			
		z	その他			
120	殺生物剤(家庭用 又は 業務用 のものに限る 。)	a	不快害虫用殺虫剤(害虫駆除剤、昆虫誘引剤、共力剤)			
		b	繊維用・紙用防虫剤			
		c	シロアリ駆除剤、防蟻剤			
		d	殺菌剤、消毒剤、防汚剤、防かび剤、抗菌剤、除菌剤			
		e	非農耕地用除草剤			
		f	展着剤、乳化剤、 分散剤			
		z	その他			

* : 当該ライフサイクルステージからの排出が想定されるものの、現段階では数値を設定しない。ただし、リスク評価において長期使用製品の使用に係る評価を行う段階で検討を行う。
\$: y,zの具体的な用途の記載内容に応じて、当該ライフサイクルステージからの排出が想定される用途かどうかを検討する。想定される場合は上記*同様の扱いとする。

排出係数一覧表(7)

大気・水域への排出係数(長期使用製品の使用段階)

用途番号	用途分類	詳細用途番号	詳細用途分類	長期使用製品の使用段階		
				排出係数		使用期間(年)
				大気	水域	
121	火薬類、化学発泡剤又は固形燃料	a	火薬、爆薬、火工品[#121-bを除く]、煙火			
		b	自動車安全部品用ガス発生剤			
		c	化学発泡剤			
		d	固形燃料			
		z	その他			
122	芳香剤又は消臭剤	(廃止)	(廃止)			
		b	芳香剤			
		c	消臭剤			
		d	乳化剤、分散剤			
		e	香料[#113-e及び#122-b, cを除く]			
z	その他					
123	接着剤、粘着剤又はシーリング材	a	接着剤用樹脂、粘着剤用樹脂、シーリング材用樹脂			
		b	バインダー成分前駆体(モノマー・オリゴマー・プレポリマー等)、硬化剤、硬化促進剤、開始剤、カップリング剤)			
		c	可塑剤、充填剤	*	*	20
		d	安定化剤(老化防止剤等)	*	*	20
		e	皮張り防止剤、増粘剤、消泡剤、ブロッキング防止剤、平滑剤			
		f	表面調整剤、乳化剤、分散剤			
		g	防腐剤、防かび剤、抗菌剤	*	*	10
		h	難燃剤、導電剤	*	*	20
		z	その他	\$	\$	\$
		124	レジスト材料、写真材料又は印刷版材料	a	感光性・感電子性樹脂(レジスト、印刷版等)	
b	感光性・感電子性樹脂のモノマー・オリゴマー・プレポリマー					
c	感光剤、光重合開始剤、光酸発生剤、光塩基発生剤					
d	色素形成カプラー(カラー写真用)					
e	乳化剤、分散剤					
f	定着剤、安定化剤					
g	硬化剤、増感剤、減感剤、架橋密度向上剤、重合開始剤、レジスト添加剤					
h	現像剤、水溶性処理薬剤、レジスト剥離剤					
z	その他					
125	合成繊維又は繊維処理剤			a	成形品基材(合成繊維、不織布)	
		b	着色剤(染料、顔料)、蛍光増白剤	0	0.6	10
		c	集束剤			
		d	防炎剤、難燃剤	0	0.6	10
		e	含湿補強剤、染料固着剤(フィックス剤)			
		f	帯電防止剤、親水加工剤	0	0.6	10
		g	柔軟仕上げ剤			
		h	形態安定加工剤			
		i	撥水剤、撥油剤、防水加工剤、防汚加工剤	0	0.6	10
		j	抗菌剤、変色防止剤、紫外線吸収剤	0	0.3	5
		k	紡糸・紡績・織編油剤、紡糸・紡績・織編油助剤			
		l	洗浄剤、精練洗浄剤(ソーピング剤)、潤滑剤			
		m	キレート剤			
		n	漂白剤、抜染剤			
		o	均染剤、浸透剤、促染剤(染色助剤)、媒染剤、捺染用糊剤			
		p	乳化剤、分散剤、消泡剤			
		q	マーセル化助剤			
		r	糊抜き剤			
z	その他	\$	\$	\$		
126	紙製造用薬品又はパルプ製造用薬品	a	着色剤(染料、顔料)、蛍光増白剤			
		b	サイズ剤、定着剤、填料			
		c	コーティング剤			
		d	防炎剤、難燃剤、帯電防止剤			
		e	紙力増強剤、歩留向上剤、固着剤(フィックス剤)、防錆剤			
		f	撥水剤、撥油剤、防水加工剤			
		g	高濃剤、柔軟剤			
		h	蒸解薬液、pH調節剤			
		i	スライムコントロール剤(防腐剤)、ピッチコントロール剤			
		j	漂白剤、漂白浴安定剤			
		k	乳化剤、分散剤、消泡剤、脱墨剤、洗浄剤			
		z	その他			
		127	プラスチック、プラスチック添加剤又はプラスチック加工助剤	a	成形品基材(プラスチック、合成皮革・人工皮革、合成紙、発泡体)	
b	高吸水性材料					
c	可塑剤、乳化剤、分散剤			0.0005	0.016	10
d	安定化剤(酸化防止剤等)			0.0005	0.016	10
e	充填剤、希釈剤、ポリマー分解促進剤			0	0.0001	10
f	結晶核剤					
g	内部滑剤、内部離型剤			0	0.0001	10
h	防曇剤、流滴剤、撥水剤			*	*	10
i	難燃剤、帯電防止剤、波長変換剤			0.0005	0.016	10
j	外部滑剤、外部離型剤					
k	ラジカル発生剤			0	0	10
l	反応注型用・注型発泡用材料(モノマー・オリゴマー・プレポリマー等)					
m	硬化剤、架橋剤(FRP用モノマー・オリゴマー・プレポリマー等)、架橋助剤、増感剤、重合開始剤					
n	硬化促進剤					
y	その他の添加剤(改質剤等)	*	*	10		
z	その他	\$	\$	\$		
128	合成ゴム、ゴム用添加剤又はゴム用加工助剤	a	成形品基材(エラストマー(合成ゴム))			
		b	加硫促進剤、加硫促進剤助剤(加硫活性剤)	0.01	0.11	5
		c	加硫剤、架橋剤、架橋助剤			
		d	可塑剤、補強材(接着促進剤等)、充填剤、プロセス油の基油・添加剤	0.01	0.11	5
		e	安定化剤(老化防止剤等)	0.01	0.11	5
		f	スコーチ防止剤、素練促進剤、内部滑剤、内部離型剤	0.01	0.11	5
		g	ラテックス凝固剤、乳化剤、分散剤、沈降防止剤	0.01	0.11	5
		h	難燃剤、帯電防止剤、波長変換剤	0.01	0.11	5
		i	外部滑剤、外部離型剤			
		(廃止)	(廃止)			
		k	ゴム再生剤(脱硫剤等)			
		y	その他の添加剤(改質剤等)	0.01	0.11	5
		z	その他	\$	\$	\$
129	皮革処理剤	a	なめし剤	*	*	10
		b	仕上げ加工薬剤(漂白剤、着色剤、着色助剤、撥水剤、撥油剤、油剤、脱脂剤、加脂剤等)	*	*	10
		c	準備工程(なめし前)薬剤(脱脂剤、脱灰剤等)			
		z	その他	\$	\$	\$
130	ガラス、ほうろう又はセメント	a	ガラス調合・成形原材料	*	*	30
		b	ガラス添加剤(強化剤、集束剤、防曇剤、紫外線カット剤等)	*	*	30
		c	ガラス加工助剤(離型剤、pH調節剤等)			
		d	ほうろう調合・成形原材料	*	*	30
		e	ほうろう添加剤(絵付け用転写剤、フリット配合薬剤等)	*	*	30
		f	ほうろう加工助剤(中和剤、ニッケル処理剤等)			
		g	セメント調合原料	*	*	30
		h	セメント添加剤(混合材、膨張剤、固化剤等)	*	*	30
		i	セメント加工助剤			
		z	その他	\$	\$	\$

* : 当該ライフサイクルステージからの排出が想定されるもの、現段階では数値を設定しない。ただし、リスク評価において長期使用製品の使用に係る評価を行う段階で検討を行う。
\$: y, zの具体的な用途の記載内容に応じて、当該ライフサイクルステージからの排出が想定される用途かどうかを検討する。想定される場合は上記*同様の扱いとする。

排出係数一覧表(7)

大気・水域への排出係数(長期使用製品の使用段階)

用途番号	用途分類	詳細用途番号	詳細用途分類	長期使用製品の使用段階		
				排出係数		使用期間(年)
				大気	水域	
131	陶磁器、耐火物又はファインセラミックス [着色剤は#111、電子用ファインセラミックスは#138、#139]	a	陶磁器・耐火物・ファインセラミックスの調合・成形原材料	*	*	30
		b	陶磁器添加剤、耐火物添加剤、ファインセラミックス添加剤(焼結助剤等)	*	*	30
		c	成形助剤(バインダー、増粘剤、可塑剤、潤滑剤、乳化剤、分散剤等)			
		d	滑剤、離型剤			
		z	その他	\$	\$	\$
132	研削砥石、研磨剤、摩擦材又は固体潤滑剤 [着色剤は#111]	a	研削砥石・研磨剤・摩擦材・固体潤滑剤の調合・成形原材料	*	*	5
		b	研削砥石・研磨剤・摩擦材・固体潤滑剤の添加剤(バインダー、増粘剤、研磨助剤、乳化剤、分散剤、摩擦調整剤、潤滑剤等)	*	*	5
		c	滑剤、離型剤			
		z	その他	\$	\$	\$
133	金属製造加工用資材 [金属の合成原料は#101、着色剤は#111、表面処理は#134、溶接・ろう接は#135、金属加工油は#137]	a	金属用添加剤(接種剤等)			
		b	加工助剤(フラックス等)			
		c	鑄造用粘結剤、鑄造用硬化剤、鑄造用添加剤			
		d	鑄造用離型剤、鑄造用塗型剤			
		z	その他			
134	表面処理剤 [#104-106,112-117,123-132,138,144を除く]	a	めっき薬剤(皮膜成分原料)			
		b	めっき浴添加剤(光沢付与剤、煙霧防止剤、無電解めっきの還元剤等)			
		c	化成処理薬剤			
		d	真空めっき(蒸着等)薬剤、溶射処理薬剤			
		e	表面硬化処理(浸炭、窒化等)薬剤			
		f	表面フッ素化処理薬剤、表面シリル化処理薬剤			
		g	エッチング処理薬剤、スパッタリング処理薬剤、プラスト処理薬剤			
		z	その他			
135	溶接材料、ろう接材料又は溶断材料	a	溶接フラックス			
		b	ろう接フラックス(酸化防止剤等)			
		c	溶接用ガス、溶断用ガス			
		z	その他			
136	作動油、絶縁油又は潤滑油剤 [プロセス油の基油・添加剤は#128] [#137を除く]	a	作動油の基油、潤滑油剤の基油			
		b	絶縁油の基油			
		(廃止)	(廃止)			
		d	グリース増ちょう剤			
		e	作動油添加剤、潤滑油剤添加剤			
		f	絶縁油添加剤			
		z	その他			
137	金属等加工油又は防錆油	a	水溶性金属加工油の基油			
		b	不水溶性金属加工油の基油、防錆油の基油			
		c	水溶性金属加工油添加剤			
		d	不水溶性金属加工油添加剤、防錆油添加剤			
		z	その他			
138	電気材料又は電子材料 (添加剤とプロセス加工助剤を含む) [#139を除く] [絶縁油は#136]	a	磁性材料[#138-fを除く]、導電材料、超電導材料、蛍光体材料	*	*	20
		b	半導体材料、有機半導体材料、液晶材料	*	*	10
		c	誘電体材料、抵抗体材料、固体電解質材料、電解液材料、セパレータ材料	*	*	20
		d	光導波路材料(光ファイバを含む)、光学フィルム材料、電子機器用光材料			
		e	封止材、絶縁材料、シールド材料	*	*	20
		f	電子記憶媒体材料(磁性材料、光吸収色素等)	*	*	10
		z	その他	\$	\$	\$
139	電池材料(一次電池又は二次電池に用いられるものに限る。)	a	電解質材料、電解液材料、絶縁材料、セパレータ材料			
		b	電極材料(活物質、集電体、導電剤、バインダー等)、減極剤			
		z	その他			
140	水処理剤	a	腐食防止剤、防錆剤、防食剤、防スケール剤、防藻剤			
		b	金属イオン捕捉剤、金属イオン封鎖剤、硬水軟化剤			
		c	イオン交換体(有機及び無機イオン交換体)、分離膜			
		d	酸化剤、還元剤、pH調節剤			
		e	消泡剤、凝集剤、濾過助剤、脱水助剤、イオン交換樹脂再生剤			
		z	その他			
141	乾燥剤又は吸着剤	a	乾燥剤、脱水剤			
		b	吸着剤(脱臭剤、脱硝剤、ガス吸着剤等)			
		c	吸収剤(脱酸素剤等)			
		z	その他			
142	熱媒体	a	冷媒、冷却剤			
		b	熱媒、加熱剤			
		z	その他			
143	不凍液	a	不凍液(LLC等)			
		b	防錆剤、防食剤			
		z	その他			
144	建設資材又は建設資材添加物	a	表面硬化剤	*	*	30
		b	コンクリート混和剤(強化剤、減水剤)	*	*	30
		c	離型剤、消泡剤	*	*	30
		d	木材補強含浸剤、木質板添加剤	*	*	30
		e	防汚剤[#117-b,cを除く]、防水剤、撥水剤	*	*	30
		f	建設資材	*	*	30
		z	その他	\$	\$	\$
145	散布剤又は埋立処分前処理薬剤	a	凍結防止剤(融雪剤等)			
		b	土壌改良剤、地盤改良剤			
		c	消火剤			
		d	人工降雨剤			
		e	油処理剤			
		f	粉塵結合剤、粉塵防止剤、煤塵処理剤			
		z	その他			
146	分離又は精製プロセス剤 (鉱業又は金属製造業に使用されるものに限る。)	a	浮選剤(捕捉剤、起泡剤、条件剤)、金属浸出剤			
		b	凝集剤、乳化剤、分散剤、金属捕捉剤			
		z	その他			
147	燃料又は燃料添加剤 [固形燃料は#121]	a	燃料			
		b	燃料添加剤(清浄分散剤、酸化防止剤、粘度指数調整剤、摩擦低減剤、防錆剤等)			
		c	燃焼改良剤(燃焼促進剤、セタン値向上剤、アンチノック剤等)			
		d	氷結防止剤、着臭剤			
		z	その他			
上記以外						
198	その他の原料、その他の添加剤	z	その他の原料、その他の添加剤			
199	輸出用のもの	a	輸出用のもの			

* : 当該ライフサイクルステージからの排出が想定されるものの、現段階では数値を設定しない。ただし、リスク評価において長期使用製品の使用に係る評価を行う段階で検討を行う。
\$: y,zの具体的な用途の記載内容に応じて、当該ライフサイクルステージからの排出が想定される用途かどうかを検討する。想定される場合は上記*同様の扱いとする。